

「2026 年度地域連携活動サポート制度」募集要項

1 趣旨・目的

地域連携活動等、学生を中心とした地域志向の活動を推進するため、地域連携活動やボランティア活動に勤しむ学生の経済的な負担を軽減することを目的としています。

2 支援対象

以下の**全てを満たしている活動**を支援対象とします。

- ① 地域の団体（企業、行政、NPO 等）と連携し、地域連携活動やボランティア活動等を行う 2 名以上の本学学生で構成する団体※1 であること。
- ② 活動を監督する指導教員（本学 HP※2 に掲載されている教員に限る）がいること。ただし、正課、正課外といった活動種別は問いません。
- ③ 2026 年 4 月 1 日（水）～2027 年 2 月 26 日（金）の期間内に行う活動であること。
- ④ 申請は 1 団体につき 1 種別 2 回までとします。（他団体を含む支援金の申請・執行状況により、減額等の措置を講じる場合があります。）

※1 構成員に本学学生以外の者が含まれる場合、本学学生のみを支援の対象とします。

※2 龍谷大学教員データベース <https://www.ryukoku.ac.jp/who/> に掲載されている教育職員であることを確認してください。

3 支援金額

(1) 旅費

上限 50,000 円／1 回

（上限額、申請額、決算額のうち、最も低い金額を支払います。）

(2) 消耗品費

上限 10,000 円／1 回

（上限額、申請額、決算額のうち、最も低い金額を支払います。）

※(1) 旅費と(2) 消耗品は併せて申請可能です。

4 支援金の使途

- (1) 地域連携活動を行う本学学生（申請団体のメンバー）の公共交通機関（電車、バス、タクシー、船舶、航空機等）による移動費用、または、貸切バス等のチャーター代。

※自家用車やレンタカーに掛かる費用（利用料、ガソリン代、駐車場代等）、宿泊費、その他の経費は対象外とします。

- (2) 地域連携活動に必要な消耗品（1 点あたり 1 万円未満の物品）

5 採択条件

指導教員は、活動終了後 14 日以内に活動報告書（様式 2）及び経費精算報告書（様式 3）を提出すること。なお、活動報告書の内容は龍谷大学地域連携シーズバンク「with Dragon」で公開します。

< 地域連携シーズバンク「with Dragon」 > <https://withdragon.rec.seta.ryukoku.ac.jp/>

6 採択件数

20 件程度（先着順）

7 申請期間

2026 年 4 月 20 日（月）～2027 年 2 月 26 日（金）

8 申請方法

① 原則として活動開始前に、指導教員から申請書（様式 1）を価値創造推進部へ E メール添付または、書面で提出してください。

② 活動終了後 14 日以内に活動報告書（様式 2）、経費精算報告書（様式 3）、証憑書類、写真（学生の活動風景）を提出してください。

※領収書やレシート等は、指導教員が確認したことがわかるよう、余白部分にサインまたは押印をしてください。

提出書類	提出方法	提出時期	備考
申請書（様式 1）	メール	原則活動開始前	
活動報告書（様式 2）	メール	活動終了後 14 日以内	
経費精算報告書（様式 3）	メール		捺印不要
証憑書類	本紙		領収書は要本紙提出
写真	メール		Jpeg または PNG 形式

※本制度募集開始直後の活動について

事前申請が困難と思いますので、価値創造推進部までご相談ください。

※活動報告書（様式 2）について

活動報告書は、地域連携シーズバンク「with Dragon」の入力項目と同項目です。活動報告書の内容は、地域連携シーズバンク「[with Dragon](#)」に掲載します。

※経費精算報告書（様式 3）について

原則として、領収書を添付してください。電車または公共バスの利用で領収書を発行することが難しい場合、交通機関のサイトや交通経路検索サイトなどから運賃がわかるページを添付してください。

捺印は不要です。執行状況の確認のために、代表学生、または参加学生に連絡を取らせていただく場合があります。

9 支払方法

活動報告書及び経費精算報告書を確認のうえ、支援金額を確定し、指導教員の口座に振り込みます。

10 問合せ先／申請窓口

龍谷大学 価値創造推進部[担当：窪田・小坂] Email s-impact@ad.ryukoku.ac.jp

以 上